令和５年７月１２日

委東下第１号入札参加申請者　各位

東部地域下水道事務所
財 務 部 契 約 課

委東下第１号　小新西第８排水区雨水貯留施設実施設計業務委託
の積算内容について（お知らせ）

令和５年７月４日公告の「委東下第１号　小新西第８排水区雨水貯留施設実施設計業務委託」について、下記のとおり積算しております。

質疑については，電子入札システム上で回答済みですが、積算にあたってはご注意くださいますよう、よろしくお願いいたします。

記

「単価・歩掛　算出明細書」及び「直接人件費歩掛り計算書」について、「耐震設計」歩掛欄に記載の「P.123」は「P.124」の記載誤りですので、別紙のとおり訂正いたします。

当該業務の耐震設計は「レベル 1 地震動及びレベル 2 地震動に対する応答変位法による耐震計算を行う場合」により行うこととします。

本積算書の「耐震設計」は、「レベル１地震動及びレベル２地震動に対する応答変位法による耐震計算を行う場合」で積算しています。積算にあたっては、「レベル１地震動及びレベル２地震動に対する応答変位法による耐震計算を行う場合」で積算してください。

以　　上

別紙

訂正箇所

直接人件費歩掛り計算書　　　表-I-7 開削工法（内径1200mm未満）基準歩掛
下水道 P.114　　　（1,500m当り）

	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員
資料収集	―――	―――	―――	―――	―――	―――
公図調査	―――	―――	―――	―――	―――	―――
現地踏査	―――	―――	―――	―――	―――	―――
ｻｰﾋﾞｽ管調整	―――	―――	―――	―――	―――	―――
現地作業	―――	○	○	○	○	○
ｻｰﾋﾞｽ管調整	―――	―――	―――	―――	―――	―――
設計計画	○	○	○	○	○	―――
各種計算	―――	○	○	○	○	○
耐震設計	―――	○	○	○	○	○
設計図作成	―――	○	○	○	○	○
数量計算	―――	○	○	○	○	○
照　査	○	○	―――	―――	―――	―――
計	○	○	○	○	○	○
補 正 後	※○	※○	※○	※○	※○	※○

(報告書作成・
設計協議は別途)
管 路 延 長　　60.00 m
開 削 延 長　　60.00 m
ｻｰﾋﾞｽ管延長　　0 m
↓P.124
耐震設計　補正率　　1.00
照査　補正率　　0.797
総補正率　　0.318

※小数第4位を四捨五入し、小数第3位までとする。

(a)管路延長補正　＝開削工法
下水歩 P.128　　　表-Ⅰ-26 開削工法管路延長補正率

管　路　延　長	補正率	管　路　延　長	補正率	管　路　延　長	補正率
100未満	0.318	650 〃 ～ 750 〃	0.621	2,600 〃～ 2,900 〃	1.562
100以上～ 150未満	0.331	750 〃 ～ 900 〃	0.683	2,900 〃～ 3,200 〃	1.687
150 〃 ～ 200 〃	0.357	900 〃 ～1,050 〃	0.756	3,200 〃～ 3,600 〃	1.828
200 〃 ～ 250 〃	0.382	1,050 〃 ～1,200 〃	0.829	3,600 〃～ 4,000 〃	1.985
250 〃 ～ 300 〃	0.408	1,200 〃 ～1,400 〃	0.912	4,000 〃～ 4,500 〃	2.155
300 〃 ～ 350 〃	0.433	1,400 〃 ～1,600 〃	1.000	4,500 〃～ 5,000 〃	2.334
350 〃 ～ 400 〃	0.459	1,600 〃 ～1,800 〃	1.099		
400 〃 ～ 450 〃	0.484	1,800 〃 ～2,000 〃	1.190		
450 〃 ～ 550 〃	0.522	2,000 〃 ～2,300 〃	1.302		
550 〃 ～ 650 〃	0.572	2,300 〃 ～2,600 〃	1.433		

管路延長＝　60 m　　補正率＝　0.318

(b)設計条件補正
下水歩 P.129　　　表-Ⅰ-31 設計条件補正

設　計　条　件	補 正 率	
商業地区,密集市街地で、検討業務割合が大きい	+10%	
その他	0%	○
郊外地域で、地下埋設物や家屋等が少ない場合。	-10%	

設計条件補正＝　1.00

(c)地盤条件補正
下水歩 P.129　　　表-Ⅰ-32 地盤条件補正

地　盤　条　件	補 正 率	
軟弱地盤,流動化し易い砂質地盤, 検討業務割合が大きい場合。	+10%	適用せず

地盤条件補正＝　1.00

(d)工区数補正
下水歩 P.130
補正率＝0.06(N-N')　　N＝計画工区数　　N'＝標準工区数＝管路延長÷1,500m
N ＝　1　　N'＝　60 m÷1,500 m　＝　1

工区数補正＝　0.00

(e)その他の補正
下水歩 P.131

設計業務内容の難易	+-10%	普通

その他の補正＝　1.00

総補正率＝　　(a)×(b)×(c)×(e)＋(d)

総補正率＝　0.318